

中央地域

魔道大戦末期、倒しきれなかった魔王ミレニルスが封印された地域。その封印は非常に強力
で、外部他地域との出入りが一切出来ないほどのものだった。このため、中央地域は他地域とは
異なる文化が発達することとなった。

中央の国家

ガーランド選王国

中央の独立勢力

母なる神の揺り籠

命の種子

神紋の窟

忍びの里

中央の亜人間種族

リッグキート (ウィング)

深淵の森 (エルフ・ニスティアート氏族)

小さき者の園 (ホビットとピクシー・小女王)

捨てられた都アネール (ドワーフ?)

中央のヒューマン民族

中央独自の民族は " ガレイア " と呼ばれる。直毛の黒髪・黒の瞳・肌は黄の民族で、結界に閉ざ
されていた時期に、その他の地域とは全く異なる文化を形成していた。保守的かつ排他的な傾向
が古くからあり、ガーランド戦役以前はそれが長じて亜人間種族を迫害し始めるほどだった。

戦役後は異なる文化 (しかもそちらの方が多数派) に触れる機会を得て、もう少し他者を認めら
れるようになってきている。それでも、古い伝統を重んじる気質が最も強い民族である。また名
誉を重んじる独特の文化もあり、リアスターグでも特異に見られることがある (それでも北方ジ
ヒト民族とは通じるものがあるらしい)。

中央地域の人名は「姓 - 名」の順番で、他の地域は「名 - 姓」の順番になる。名前を考える時は
注意して欲しい。

ガレイアの特徴は他と混血しても、なかなか現われないことで知られる。ところが、何世代か
後に突然 その特徴を持った子供が生まれることもあり、それが大きなトラブルの原因となること
もある。予想できない以上、こればかりはどうしようもないといえませんが・・・。

中央の地勢

" 剣 " と " 盾 " の名で呼ばれる大きな島と、さらに幾つかの小さな島々で成るこの地域は、比較
的温暖な気候 (東方西部に近い) だが、風がちょっと強いことで知られる。そよ風程度のことはあ
るが、それでも無風状態になることはほとんど無い (結界に閉ざされていた頃は、逆に風がほとん
ど吹かなかったといわれている)。

" 盾 " の中央部分は " ガーランド宮 (きゅう) " と呼ばれる高い山で、その周囲は森林に覆われて
いるが、それ以外の地域は平坦な草原となっている。草原地帯では農業も営まれ、人々の生活を

充分に支えることが可能となっている。そうでなければ、ガーランド戦役が始まる前に、人々は死に絶えていたであろう。

ちなみに山の名前に何故「宮」という字が使われているのかについて、はっきりしたことは分かっていない。古代魔法文明時代、ここには巨大な宮殿が存在したが、魔道大戦により崩壊して山になった・・といった荒唐無稽な説もある。いずれにしても遥か昔から、この山は"ガーランド宮"と呼ばれており、中央を統治する「ガーランド選王国」という国名も、この山の名から取られた。

"ガーランド宮"とその周辺は、結界に閉ざされていた間の中央地域においては、亜人間種族が隠れ住む場所だった。・・というのも、結界に閉ざされていた時期、ヒューマンの間で亜人間種族に対する強い差別意識が高まり、共存することが困難になっていたからだ。現在、そうした確執は解消されているが、人がなかなか入りづらい山岳地帯に逃げ込むしかないほどの苦境に立たされていたという事実は、今も残っている。

現在もこの山の周辺にウィングの都市"リッグキート"や、エルフの森・ホビットやピクシーの里が存在する。

中央の歴史

魔道大戦末期、魔王ミレニルスが封印され、その影響で結界に閉ざされてしまった地域。その封印が解けて全土を巻き込んだガーランド戦役(316年)が起きるまでのおよそ300年間余、ここでは独自の文化が発達していくこととなった。

戦役前後で内外との連絡と言う大きな違いはあるものの、国家としての組織自体は500年近く変わっておらず、リアスターグでは最古の国家と言っても良い。

幻想世界リアスターグ > 地理 > 中央
